

【様式 02】高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	25215
----------	-------

1. 開設大学	安田女子大学 文学部 書道学科			開催方法	■対面（ 本学 ） □オンライン（同時・録画）	
2. 科 目 名	高校生のための書道講座					
	学問分野	番 号	15	名 称	芸術（書道）	
3. 担当教員	井田明宏、谷口邦彦（文学部書道学科）					
4. 開講期間（曜日） 開講時間	令和6年8月8日（木） 10時00分～15時30分					
個別開講日	1回目 8/8	2回目 8/8	3回目 /	4回目 /	5回目 /	6回目 /
	7回目 /	8回目 /	9回目 /	10回目 /	11回目 /	12回目 /
5. 募集定員	40人					
6. 科目内容・ 授業計画	午前は、高等学校芸術科書道で扱われる古典から褚遂良の書を取り上げます。書道を効果的に勉強するためには、「習う手本を自分で選ぶ」ことが大切です。選んだ古典のどこが良いのか自分で見つけ、そして自分の考えを持つことが大事です。褚遂良の書を初めて習う人も多いかもしれませんが、古典の習い方の一つを提示します。 午後は、古筆（平安、鎌倉頃の仮名の書のこと）を取り上げます。古筆は鑑賞・蒐集の対象となったことにより、様々な形に仕立て直されました。また、その華麗な筆致を引き立てる料紙へも関心が寄せられ、装飾技法の再現に数多くの研究者、職人が挑んできました。絢爛豪華な料紙に着目し、実際にいくつかの技法を用いて自分のオリジナル料紙を作ってみましょう。 1. 「褚遂良の書の魅力とは」10：00～12：00（休憩含む）（谷口 邦彦） 初唐の三大家の一人、褚遂良の書には「雁塔聖教序」（楷書）や「枯樹賦」（行書）がありますが、同時代の他の作品に比べ軽快に細く書かれます。しかし、その線は強靱で鋼のような粘りを備えているようにも見えます。書論に言う「褚河南（褚遂良のこと）は都て逆起」を、言葉だけで理解して書いてもうまくいきません。また、その特徴的な線質と文字構成との関係についても一緒に考え、説明できるようになりましょう。 2. 「料紙装飾の実践と鑑賞」13：00～15：30（休憩含む）（井田 明宏） 仮名の書の魅力を引き立たせるものとして、美しく装飾された料紙があります。色とりどりに染めた紙を切り継いだり、金銀箔で装飾したり、その美は多くの技法によって支えられています。本講座では本格的な料紙装飾を体験するとともに、一流の技法で制作された料紙を鑑賞することで、料紙の美しさをより深く味わうことを目指します。制作した料紙は持ち帰ることができます。					
7. 受 講 料	無料					
8. 別途負担費用	（テキスト代・実習料等） なし					
9. 開講条件※1 あり・ ない	① 最少開講人数（ 人）定員超過の不許可は選考により決定					
	② 不許可・不開講通知日：6月末まで					
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、オンライン（同時・録画）の使用ソフト、受講時の注意など 男子も受講可能です。					
11. 開設大学への 交通手段	https://www.enica.jp/ 開設大学のホームページにジャンプして確認してください。					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。